MEITRACK® MDVRトラッカー



MD300取扱説明書

注意事項

本書では、誤った取り扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別しています。

【警告】　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

【注意】　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

設置環境

1. 【警告】　エアバッグの動作を妨げる場所には、本機やカメラを取り付けたり、配線したりしないでください。エアバッグの誤動作や、本機が外れることによる事故やけがの原因となるおそれがあります。
2. 【警告】　運転者の視界や運転操作を妨げる場所には、本機やカメラを取り付けないでください。ステアリング、ペダルなどの操作を妨げる場所や、運転者の視界を遮る場所への設置は、交通事故やけがの原因となるおそれがあります。
3. 【警告】　本機の取り付け位置は、各国・地域の法令および車両の保安基準に従ってください。特にフロントガラスに取り付ける場合は、視界を妨げない位置に設置してください。
4. 【警告】　走行前に、本機・カメラが確実に固定されていること、およびコードが適切に固定され、運転操作の妨げになっていないことを確認してください。本機やカメラの脱落、コードの干渉などにより、事故やけがの原因となるおそれがあります。
5. 【注意】　録画映像を安定させるため、布製の部分など、接着力が低い素材の上にはできるだけ取り付けないでください。また、設置時は、本体底面の3M粘着シートがしっかりと貼り付いていることを確認してください。
6. 【注意】　本機は水平に設置してください。設置する際は、防水・防湿・落雷に十分ご注意ください。また、機器の落下による破損やけがを防ぐため、車両を停止した状態で作業してください。
7. 【注意】　本機の上に他の機器を直接置かないでください。

感電・火災の防止

1. 【警告】　本機はDC11.4V～40Vの電源で動作します。配線の際は、電源の正極と負極を確認し、短絡させないよう注意してください。誤った配線は、故障や火災の原因となるおそれが

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

あります。「6.3 電源・ACCの接続」を参考に、電源およびACC信号の配線を行い、手動録画ボタンを接続してください。

2. 【警告】 設置前に、本機の電源を切ってください。使用しないI/O線は、1本ずつテープなどで絶縁処理してください。他の配線が電源出力線に接触すると、機器が焼損するおそれがあります。

3. 【警告】 接続作業を行うときは、必ず車両のエンジンをオフにしてください。ショート事故防止のため、バッテリーのマイナス端子を外してください。

4. 【警告】 濡れた手で電源や本機に触れないでください。感電の原因となるおそれがあります。

5. 【警告】 本機に液体をこぼさないでください。内部で短絡が発生し、故障や火災の原因となるおそれがあります。

6. 【警告】 本機を水のかかる場所や、湿気・ほこり・油煙の多い場所に設置しないでください。故障や火災の原因となるおそれがあります。

7. 【警告】 本機の通風口や放熱を妨げないでください。内部に熱がこもり、故障や火災の原因となるおそれがあります。

8. 【警告】 本機の分解・修理・改造は行わないでください。火災、感電、故障の原因となるおそれがあります。また、本機を改造した場合、電波法等の関連法令に抵触するおそれがあります。

9. 【警告】 本機に付属または指定された電源コードおよび部品を使用してください。指定以外の部品を使用したり、電源コードを改造したりすると、故障や火災の原因となるおそれがあります。

10. 【注意】 外部機器を接続・取り外しする際は、本機の電源を切ってください。電源が入った状態で接続・取り外しを行うと、故障の原因となるおそれがあります。

使用上の注意

1. 【警告】 運転者は、走行中に本機を操作したり、録画映像や画面を注視したりしないでください。必ず安全な場所に車両を停車してから操作してください。交通事故の原因となるおそれがあります。

2. 【警告】 本機を正常な状態で使用してください。煙が出る、異臭がする、異音がする、異常に発熱するなどの異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し、購入先または販売店へお問い合わせください。そのまま使用すると、故障や火災、感電、事故の原因となるおそれがあります。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

3. 【警告】 本機に異物や水などが入った場合は、ただちに使用を中止し、購入先または販売店へお問い合わせください。

4. 【注意】 本機を車載用以外の用途に使用しないでください。

輸送・搬送

- 【注意】 輸送中の予期せぬ破損を防ぐため、本機を搬送・輸送する際は、落としたり強い衝撃を与えたりしないよう、丁寧に取り扱ってください。できるだけ購入時の梱包材および段ボール箱を使用することをおすすめします。

- 【注意】 電源が入った状態で本機を移動したり、部品を交換したりしないでください。機器の故障や破損の原因となるおそれがあります。

microSDカード使用上のご注意

1. 【注意】 本機はmicroSDカードの空き容量がなくなると、古い録画データから順に新しい録画データに上書きが行われます。録画可能時間については使用されるmicroSDカードの容量とカメラの組み合わせによって異なります。

2. 【注意】 microSDカードには、書き込み可能回数などによる製品寿命があります。使用状況に応じて、定期的に新しいmicroSDカードに交換することをおすすめします。

3. 【注意】 microSDカードは、使用開始から約1か月を目安に、フォーマットしてください。新しいmicroSDカードに交換した場合も、同様に使用開始から約1か月を目安にフォーマットしてください。フォーマット方法は、「7.2 microSDカードのフォーマット」をご参照ください。

4. 【注意】 フォーマットすると、microSDカード内の録画データはすべて削除され、元に戻せません。必要なデータは事前にダウンロードしてください。ダウンロード方法は「7.5.3 録画データのダウンロード」をご参照ください。

録画データの取り扱いについて

1. 【注意】 本機は、車内外の映像および車内の音声を記録します。録画データは、個人情報の保護に関する法律などの関係法令に従って取り扱い、運転者や同乗者のプライバシーに配慮してください。
必要に応じて、録画・録音を行っていることを運転者や同乗者にあらかじめお知らせください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

廃棄について

1. 【注意】 本機およびオプション品を廃棄する際は、お住まいの地域の自治体の規則に従って処分してください。
   microSDカードを廃棄・譲渡する際は、録画データが第三者に渡らないよう、データを消去してから処分してください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

目次

注意事項.....1
設置環境.....1
感電・火災の防止.....1
使用上の注意.....2
輸送・搬送.....3
microSDカード使用上のご注意.....3
録画データの取り扱いについて.....3
廃棄について.....4
1 内容物一覧.....7
1.1 スタンダード.....7
1.2 オプション品.....8
2 LED 表示内容.....9
3 I/O コードおよび端子の定義.....10
4 製品外観および機能紹介.....11
5 安全運転支援機能.....13
6 製品の取り付け.....14
6.1 SIMカード & microSDカードの取り付け.....15
6.2 取付ブラケット・本体の取り付け.....17
6.3 電源・ACCの接続.....19
6.4 DMS・リアカメラの設置.....21
6.4.1 カメラの接続作業を行う前に.....21
6.4.2 DMSカメラ（フロントガラス設置）.....23
6.4.3 DMSカメラ（ダッシュボード設置）.....24
6.4.4 リアカメラ（車外設置）.....25
6.4.5 リアカメラ（車内設置）.....26
6.5 手動録画ボタンの設置.....27
6.5.1 設置方法.....27
6.6 動作確認.....28
6.6.1 microSDカードの動作確認.....28
6.6.2 手動録画ボタンの動作確認.....28
6.7 初期設定.....28
7 アプリ操作.....29

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.1 アプリの利用開始.....29
7.1.1 アプリのダウンロード.....29
7.1.2 デバイスへの接続.....29
7.1.3 カメラ映像の確認.....31
7.1.4 「マイ設定」画面へのログイン.....32
7.2 microSDカードのフォーマット.....33
7.3 ADASカメラの角度調整とキャリブレーション.....34
7.4 DMSカメラの角度調整とキャリブレーション.....38
7.5 録画データの再生・ダウンロード.....41
7.5.1 録画データの一覧表示.....41
7.5.2 録画データの再生.....42
7.5.3 録画データのダウンロード.....43
7.6 Wi-Fiパスワードの変更方法.....45
7.7 各種パラメータの設定.....46
7.7.1 音声記録のオン・オフ.....46
7.7.2 録画映像の向きの変更.....48
7.7.3 AI検知アラートの設定.....51
7.7.3.1 アラートのオン・オフと作動条件の設定.....51
7.7.3.2 検知感度の設定.....53
7.7.4 急操作検知アラートの設定.....54
7.7.5 音量の変更.....55
7.7.6 工場出荷時リセット.....55
8 自動で行われる動作.....58
8.1 システムの自動更新.....58
8.1.1 注意事項.....58
8.2 自動再起動機能.....58
9 故障かな？と思ったら.....59
10 製品仕様.....63
11 アフターサービス.....63
11.1 修理に関するご相談は.....63
11.2 修理を依頼されるときは.....63
12 商品に関するお問い合わせ.....63

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

1　内容物一覧

1.1　スタンダード



MD300本体



電源ボックス



GPSアンテナ



取付ブラケット



手動録画ボタン



カメラ接続コード（2m）



・取付ブラケット用部品
　ーネジ
　ーナット
　ーワッシャー
　ードライバー
・インターフェースカバー用ドライバー

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

1.2 オプション品

DMSカメラ（ACP507）



防水型リアカメラ（ACA105）



カメラ延長コード（標準10m）



注記：

1. 標準カメラのコード長は通常50cmです。必要に応じて適切なカメラ延長コードを使用してください。
2. DMSカメラおよび防水型リアカメラの再設置時には、必ず両面テープを交換するようにしてください。

推奨両面テープ：**3M VHB 5962**

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

2 LED 表示内容

アイコン	名称	色	状態	説明
	電源状態	赤	常時点灯	本体の電源がオン
			消灯	本体の電源がオフ
	映像状態	赤	常時点灯	すべてのチャンネルでカメラが未接続の状態
			5秒間隔で1回点滅	3台すべてのカメラが接続している状態 ※1
			5秒間隔で2回点滅	2台のカメラが接続している状態 ※2
			5秒間隔で3回点滅	1台のカメラが接続している状態 ※3
	GPS測位状態	青	最大3秒間点灯	手動録画ボタンを押した状態
			高速点滅（0.1秒間隔）	GPS初期化中
			点滅（0.1秒点灯、2.9秒消灯）	測位完了
			低速点滅（2秒間隔で1秒点灯）	未測位
	4Gネットワーク状態	緑	高速点滅（0.1秒間隔）	モジュール初期化中
			点滅（0.1秒点灯、2.9秒消灯）	4G通信正常
			低速点滅（1秒点灯、2秒消灯）	基地局から信号を受信していない状態
			消灯（起動中）	モジュール再起動中 ※4
	Wi-Fi状態	緑	点滅（0.1秒点灯、4.9秒消灯）	Wi-Fiホットスポットオン
			消灯	Wi-Fiホットスポットオフ
	録画状態	緑	高速点滅（0.2秒間隔）	microSDカードが検出され、正常に録画されている状態
			点滅（0.1秒点灯、4.9秒消灯）	microSDカードが検出されているが、録画されていない状態 ※5
			消灯	microSDカードが検出されていない状態

※1 ADASカメラ、DMSカメラ、リアカメラが接続している状態

※2 ADASカメラとDMSカメラまたは、ADASカメラとリアカメラが接続している状態

※3 ADASカメラのみ接続している状態

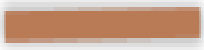
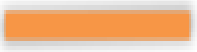
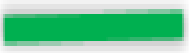
※4 ネットワークへの接続が失敗し続ける場合にモジュールの再起動が行われます。この動作はオフライン時に繰り返し行われます。

※5 フォーマットを行ってください。実施方法については「7.2 microSDカードのフォーマット」をご参照ください。

注記：映像状態ランプ・録画状態ランプ・Wi-Fi状態ランプが同時に高速点滅（0.2秒間隔）している場合、工場出荷時の状態にリセット中であることを示します。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

3 I/O コードおよび端子の定義

番号	コード色		定義	説明
1	赤色		DC+	DC電源入力の正極。5Aヒューズ付き。車両およびバッテリーの正極に接続します。
2	黒と白		DC-	DC電源入力の負極。車両の金属部分（アース）に接続します。
3	白		ACC	ACC入力。車両のACCに接続し、車両のイグニッション状態を検知します。Highレベル入力（4.5V以上）でACCがオンと判定されます。最大動作電圧はDC40Vです。
4	灰色		手動録画ボタン /IN1	手動録画ボタン入力。ボタンを押してLowレベルになると、その前後の映像が録画されます。最大動作電圧はDC40Vです。
5	白と赤		IN3/OUT1 /AD1	使用しません。
6	白とオレンジ		IN4/OUT2 /AD2	使用しません。
7	茶色と白		RS232_TX	使用しません。
8	茶色		RS232_RX	使用しません。
9	オレンジ		CAN_L1	使用しません。
10	オレンジと白		CAN_H1	使用しません。
11	ピンクと赤		5V_OUT	使用しません。
12	黒		GND	グランド線。外部アクセサリ（手動録画ボタンなど）のグランドに接続します。
13	緑		1-Wire	使用しません。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

4　製品外観および機能紹介



番号	名称	説明
1	LEDインジケーター	本体の状態を示すLEDインジケーターです。 点灯状態については、「2 LED 表示内容」をご参照ください。
2	マイク	音声録音に使用します。
3	Wi-Fi ボタン	デバイスのWi-Fiホットスポットのオン・オフを切り替えます。起動時の設定はオフになっています。 約30秒間長押しすると、が同時に高速点滅（0.2秒点灯、0.2秒消灯）し始め、キャリブレーションの設定を含めたすべての設定が工場出荷時の状態に戻ります。実行後は、Wi-Fiホットスポットのパスワードも工場出荷時の状態（本機のシリアル番号（S/N））に戻るため、再接続の際はご注意ください。（工場出荷時の状態へのリセットについては「7.7.6 工場出荷時リセット」をご参照ください。）
4	SIMカードスロット	Nano SIM×1に対応しています。
5	Type-C ポート	使用しません。
6	microSDカード スロット-2	microSDカードスロットです。最大1TBに対応しています。
7	microSDカード スロット-1	microSDカードスロットです。最大1TBに対応しています。
8	インターフェースカバー	本体一体型のカバーです。ネジで固定でき、保護および防塵の役割を果たします。
9	再起動ボタン	ピンなどで短く押すと、本体が再起動します。
10	カメラ接続ポート	カメラ接続コードを接続します。
11	スピーカー	AI音声アナウンスの再生に使用します。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます



番号	名称	説明
1	ADASカメラ	最大2560×1440 解像度のADASカメラです。（※ 運用事業者の設定によって、これよりも低い解像度が設定される場合があります。）
2	取付ブラケット	本体用の取付ブラケットです。耐熱性3M両面テープ付きで、フロントガラスへの取り付け・固定に使用します。
3	電源コード	GPSアンテナ端子＋電源端子（12PIN＋4PIN 丸型コネクタ）。電源ボックスに接続します。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

5　安全運転支援機能

本機には、運転中の安全確認をサポートし、事故リスクの低減に役立つ以下の機能があります。各機能でイベントを検知すると（※1）、案内音声による注意喚起のほか、その発生時の日時、映像、音声（※2）、位置情報を記録します。記録したデータは、事故や危険運転が発生した際の状況確認や、運転傾向の分析に活用できます。

※1 運用事業者の設定によって、実際に動作する機能や記録される内容が異なる場合があります。詳しくは、運用事業者にお問い合わせください。

※2 音声は、音声記録をオンにしている場合のみ記録されます。詳しくは「7.7.1 音声記録のオン・オフ」をご参照ください。

注記：これらの機能は安全運転を支援するものであり、すべての危険を検知したり、事故を防止したりするものではありません。運転中は、周囲の状況に十分注意して安全運転を心がけてください。

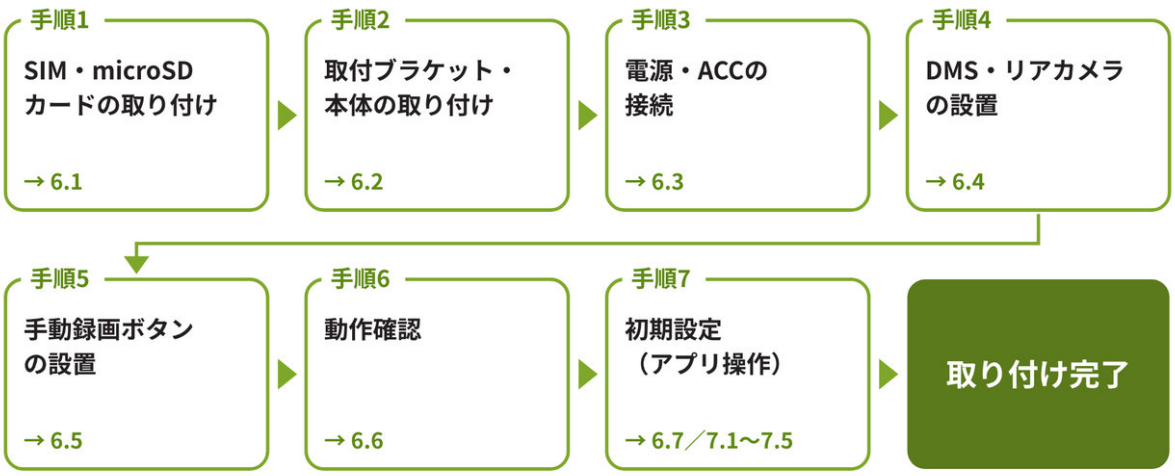
機能	説明
ADAS（先進運転支援システム）	車両前方の状況を監視し、前方車両との接近など、運転中に発生する可能性のあるリスクを検知して、ドライバーに注意を促します。
DMS（ドライバーモニタリングシステム）	車載カメラを使用してドライバーの状態を監視し、脇見運転や居眠りなどの危険な状態を検知し、ドライバーに注意を促します。
急操作検知	車両の急加速、急減速、急旋回などの急激な運転操作を検知します。
衝撃検知	車両に発生した一定以上の衝撃を検知します。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

6　製品の取り付け

下記の流れに沿って本製品の取り付けを行ってください。

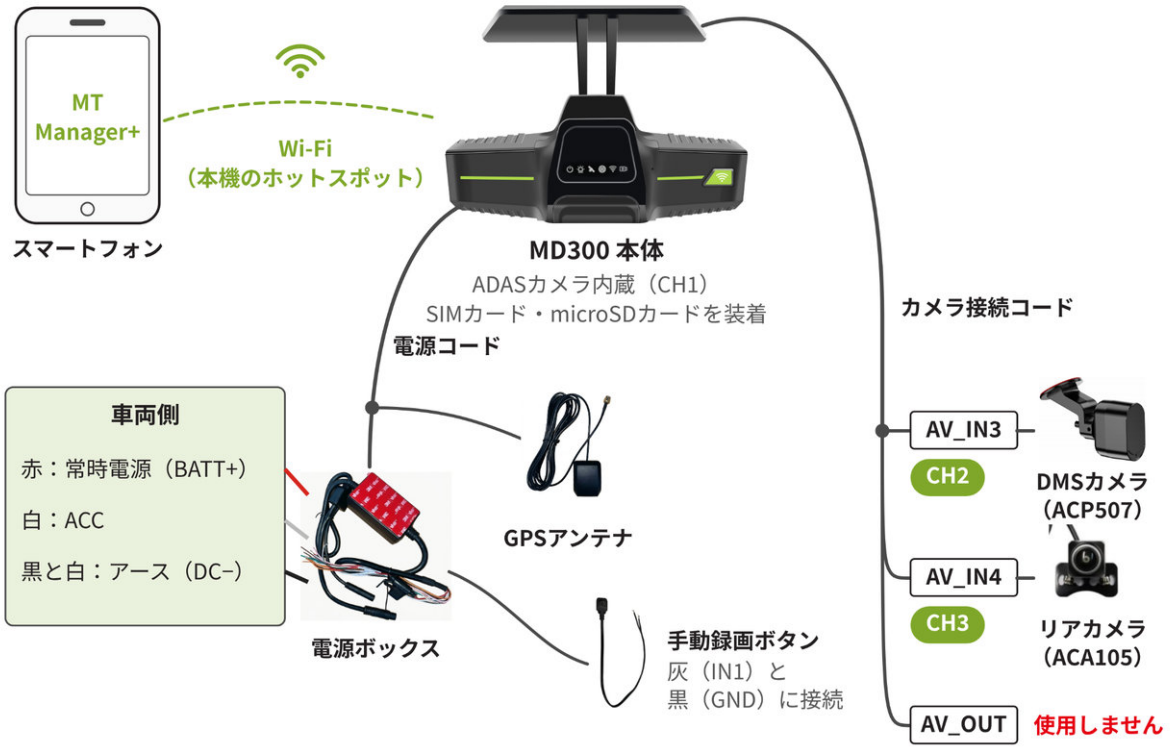
■ 取り付けの流れ



※ 各手順の詳細は、矢印の先の項目をご参照ください。

全体の取り付けイメージは下記のとおりです。

■ システム構成図（接続イメージ）



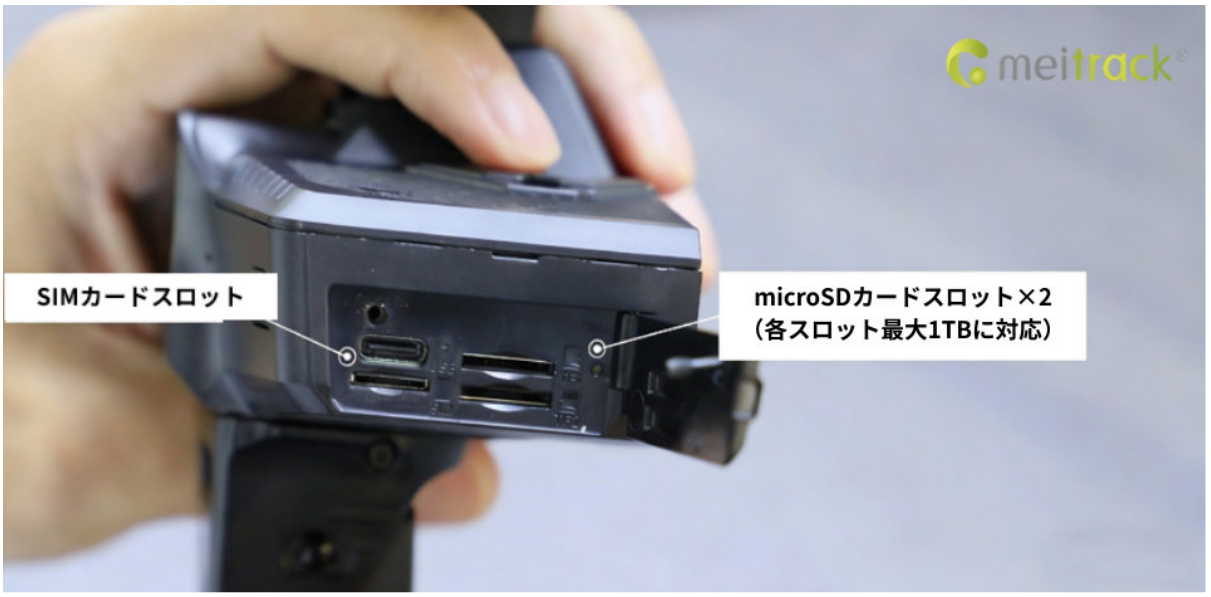
※ 必要に応じて、カメラ延長コード（標準10m）を使用します。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

6.1 SIMカード & microSDカードの取り付け

1. 取り付けの準備

本体カバーのネジを外し、本体側面のインターフェースカバーを開けてください。



2. SIMカードの取り付け

Nano-SIMカードの金属端子面を**上向き**にし、切り欠きをスロット側に向けて、カードスロットの奥までしっかり差し込んでください。「カチッ」という音がしたら、手を離してください。



3. microSDカードの取り付け

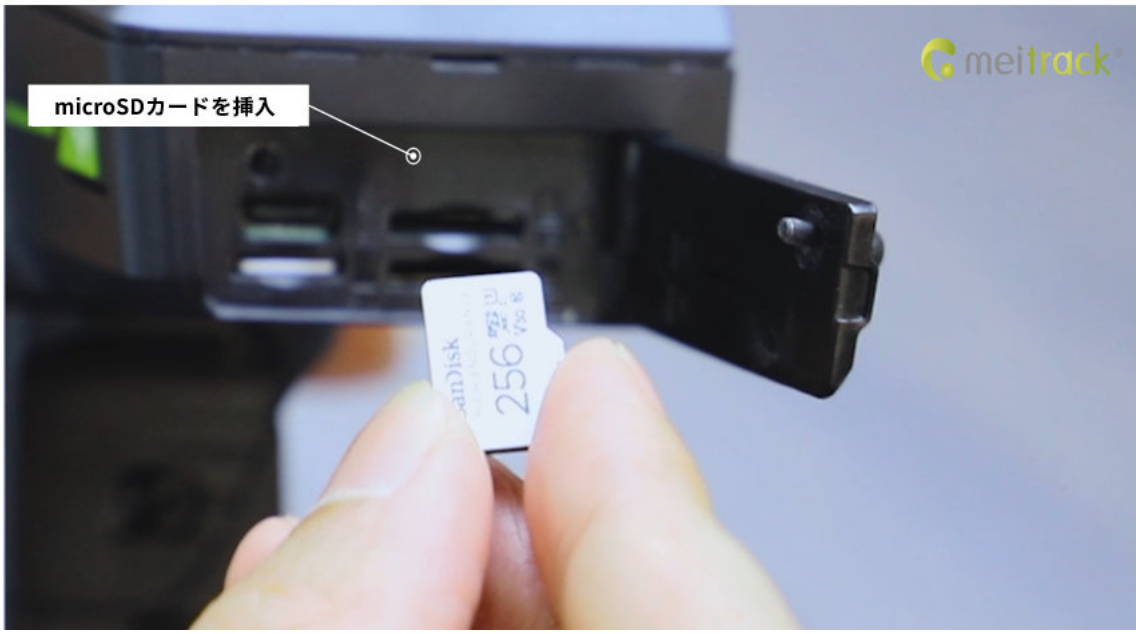
下図の右側上部にあるmicroSDカードスロット1（TF1の印字がある方）には、microSDカードの金属端子面を**下向き**にして挿入し、側面の切り欠きを右側にしてください。

カードの向きを確認してスロットに差し込み、「カチッ」という音がしてカードがロックされたら、手を離してください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

装着後はスロット1・2に関係なく**フォーマットを行う必要があります**。フォーマット方法は「7.2 microSD カードのフォーマット」をご参照ください。

注記：microSDカードスロット2（TF2の印字がある方）には、microSDカードの金属端子面を上向きにして挿入し、側面の切り欠きを左側にしてください。



4. 取り付けの完了

完了後はカバーを元に戻し、ネジで固定してください。



著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

6.2　取付ブラケット・本体の取り付け

下図のように、まずMD300の取付ブラケットを設置します。取付ブラケットの取り付け時は、以下の点にご注意ください。

- 取付ブラケットとMD300は、それぞれの溝がかみ合うように取り付けてください。
- 下記画像を参考に、ネジは必ず画像から見て右側から差し込んでください。（左側にナットの固定穴があります）

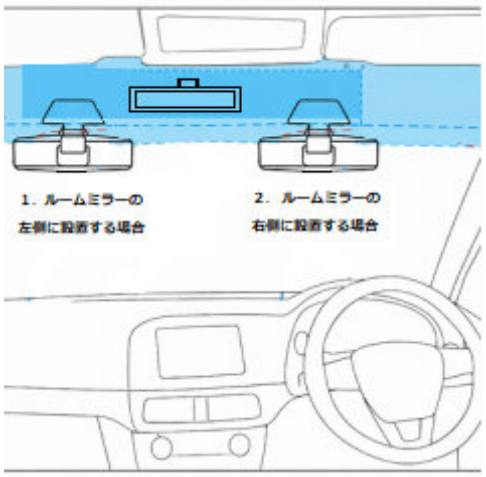


MD300は、フロントガラス中央上部のルームミラー周辺の位置に取り付けることを推奨します。
安全な走行を確保し、AIアルゴリズムの精度を最大限に発揮するため、機器の取り付け位置は以下に従って選定してください。

- **運転者の視界を遮らないでください。**
- **運転者の運転操作を妨げないでください。**
- **本体が車の進行方向（真正面）に向くように取り付けてください。**
- **ワイパーの拭き取り範囲に入るように取り付けてください。**
- **フロントガラスの上部から全体の20%の範囲におさまるように取り付けてください。**

注記：取り付け後は、**必ず本書「7.3 ADASカメラの角度調整とキャリブレーション」の手順に従って作業を実施してください。**

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます



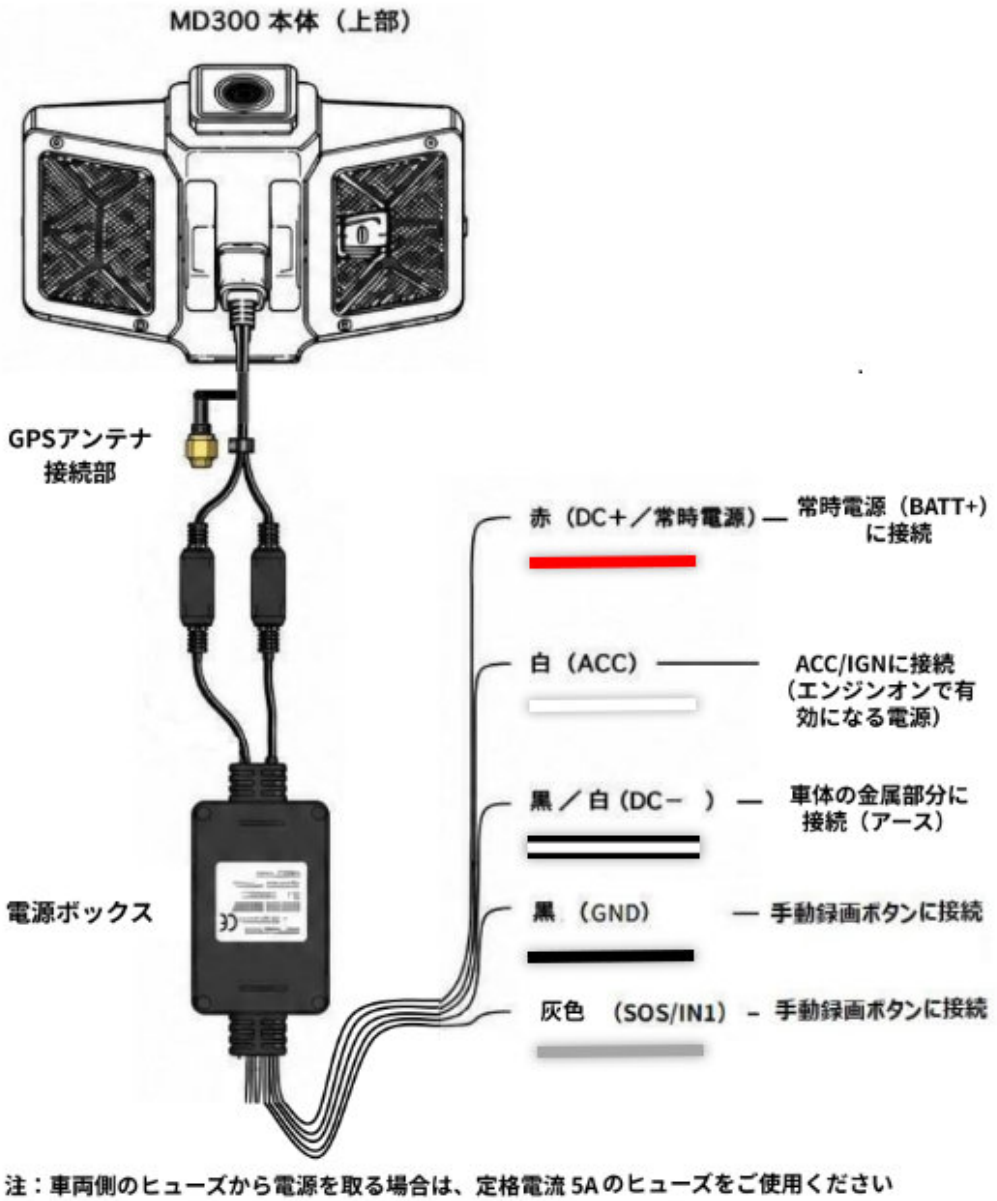


著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

6.3　電源・ACCの接続

下の図を参考に電源とACC信号の取得、手動録画ボタンの配線を行ってください。手動録画ボタンに極性はありません。

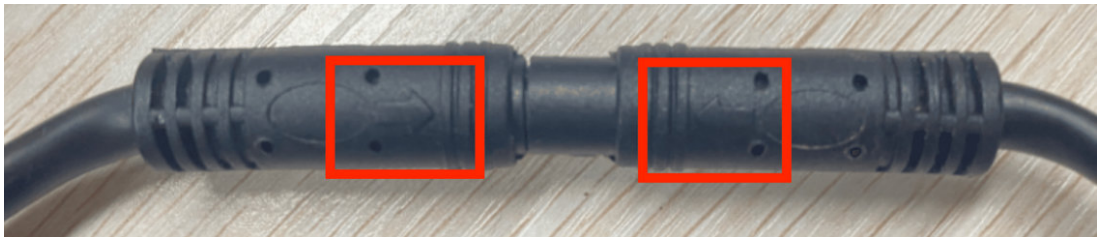
⚠注意
接続作業を行う時は、必ず車両のエンジンをオフにしてください。
ショート事故防止のため、バッテリーのマイナス端子を外してください



注記：DC+、DC-は、機器を車両の電源に接続するために使用します。GNDは、周辺機器を接地するために使用します。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

電源コネクタを接続する際は、両端の矢印の向きを合わせて接続してください。



著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

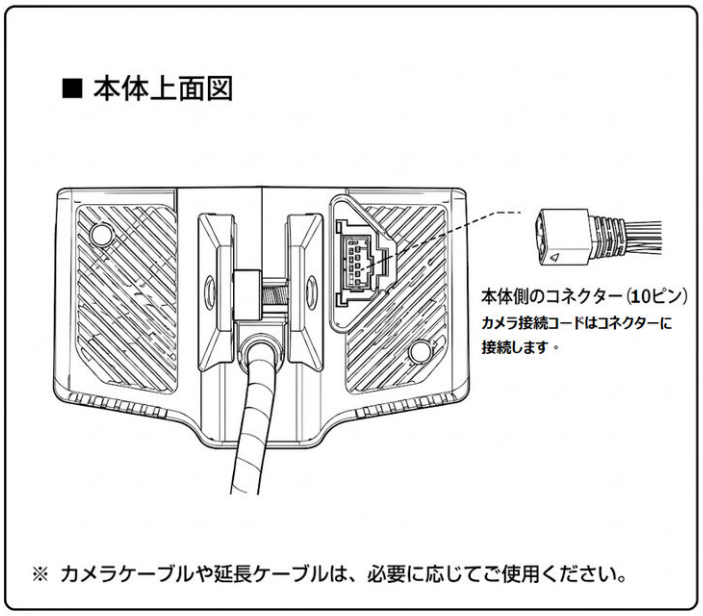
6.4　DMS・リアカメラの設置

6.4.1　カメラの接続作業を行う前に

接続作業を行う時は、**必ず車両のエンジンをオフにしてください。**ショート事故防止のため、バッテリーのマイナス端子を外してください。
DMSカメラ、リアカメラを接続するには本体とカメラをつなぐ「カメラ接続コード」が必要になります。「■本体上面図」を参考に、本体にカメラ接続コードのコネクタ（10ピン）をしっかりと差し込んでください（※1）。DMSカメラとリアカメラはカメラ接続コードの各端子に印字されているラベルに注意いただき、正しいコネクタに接続してください。

- **AV_IN3：DMSカメラ**
- **AV_IN4：リアカメラ**
- AV_OUT：※使用しません

※1 接続時、フロントガラスと干渉し、差し込みづらい場合は、取付ブラケットのネジを緩め本体の向きを変えるか、本体を一度取り外して接続を行ってください。



著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

■ カメラ接続コードのラベルとアプリ上のチャンネル

コードのラベル	接続するカメラ	アプリ上の表示
（本体に内蔵） →	 ADASカメラ（本体内蔵）	→ CH1
AV_IN3 →	 DMSカメラ（ACP507）	→ CH2
AV_IN4 →	 リアカメラ（ACA105）	→ CH3
AV_OUT --------	使用しません	—

※ ラベルの番号（AV_IN3・AV_IN4）と、アプリ上のチャンネル番号（CH2・CH3）は一致しません。
※ アプリの4チャンネル（CH4）は使用できません。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

6.4.2　DMSカメラ（フロントガラス設置）

DMSカメラの取り付け部には、あらかじめ両面テープが貼り付けられています。保護シールを剥がし、運転者の顔の方向に向くようにフロントガラスへ固定してください。

注記：**取り付け後は、必ず本書「7.4 DMSカメラの角度調整とキャリブレーション」の手順に従って作業を実施してください。**



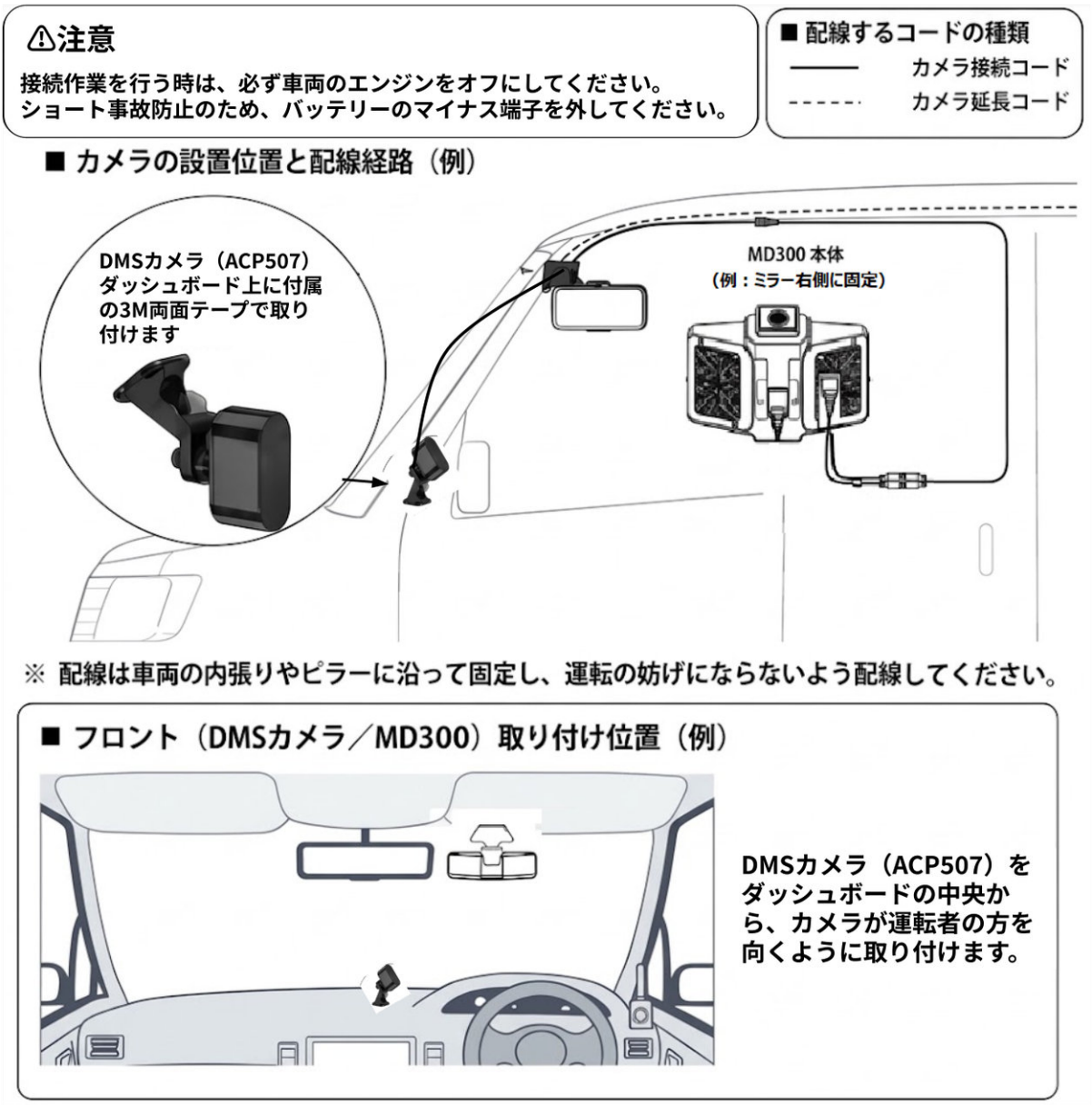
著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

6.4.3　DMSカメラ（ダッシュボード設置）

取り付け前にアルコールで**ダッシュボードの表面の汚れや油分を十分に除去した上**で貼り付けてください。

DMSカメラの取り付け部には、あらかじめ両面テープが貼り付けられています。保護シールを剥がし、運転者の顔の方向に向くようにダッシュボード中央から固定してください。

注記：**取り付け後は、必ず本書「7.4 DMSカメラの角度調整とキャリブレーション」の手順に従って作業を実施し、ハンドルで運転者の顔が隠れないように注意してください。**



著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

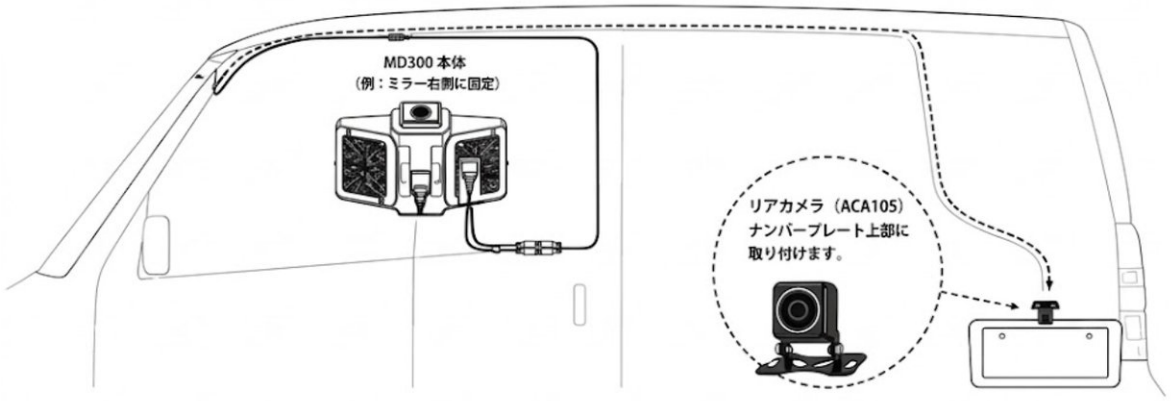
6.4.4　リアカメラ（車外設置）

リアカメラをナンバープレート上部の中央に取り付ける場合は、下図のように取り付けてください。

⚠注意
接続作業を行う時は、必ず車両のエンジンをオフにしてください。
ショート事故防止のため、バッテリーのマイナス端子を外してください

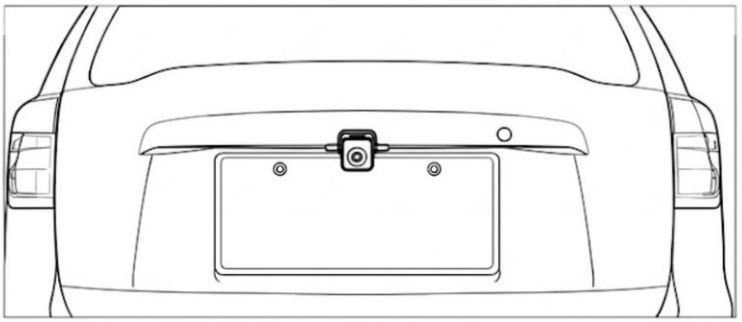
■ 配線するコードの種類
——— カメラ接続コード
- - - - - - カメラ延長コード

■ カメラの設置位置と配線経路（例）



※ 配線は車両の内張りやピラーに沿って固定し、運転の妨げにならないよう配線してください。

■ リア（リアカメラ）取り付け位置（例）



リアカメラ（ACA105）を
ナンバープレート上部の中央に
取り付けます。

コードは内張りに沿って
車内へ配線してください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

6.4.5　リアカメラ（車内設置）

リアカメラをリアガラスに取り付ける場合は、下図のように取り付けてください。

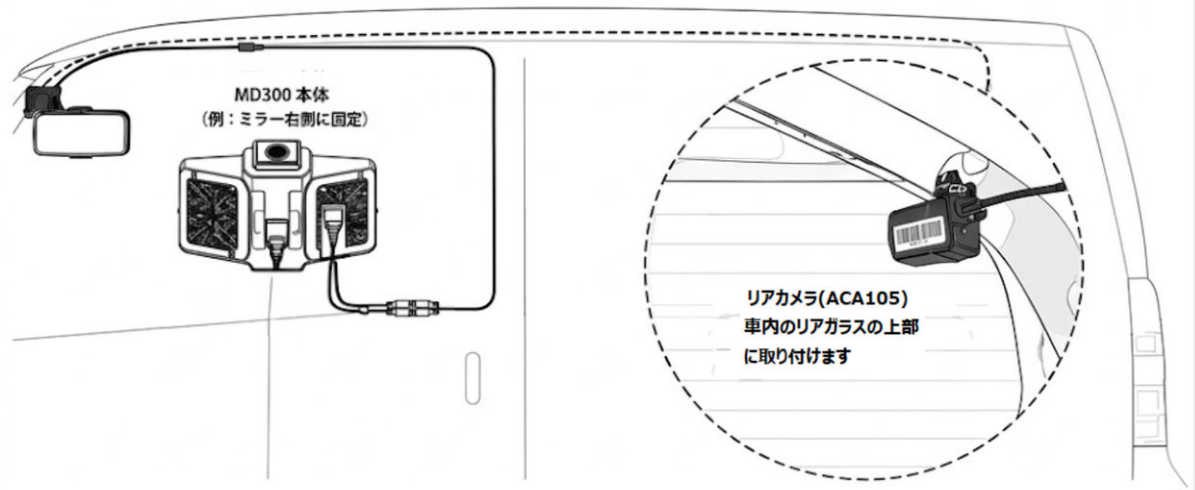
⚠注意

接続作業を行う時は、必ず車両のエンジンをオフにしてください。
ショート事故防止のため、バッテリーのマイナス端子を外してください。

■ 配線するコードの種類

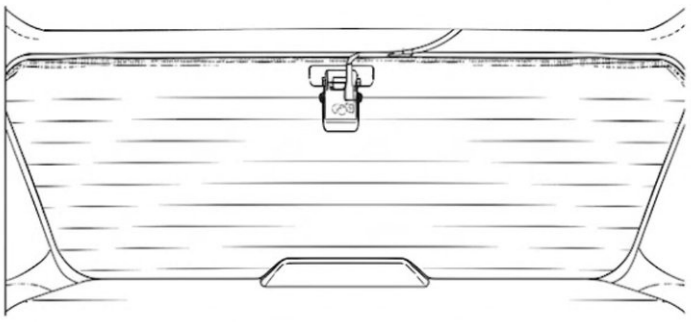
——— カメラ接続コード
- - - - - - カメラ延長コード

■ カメラの設置位置と配線経路（例）



※ 配線は車両の内張りやピラーに沿って固定し、運転の妨げにならないよう配線してください。

■ リア（リアカメラ）取り付け位置（例）

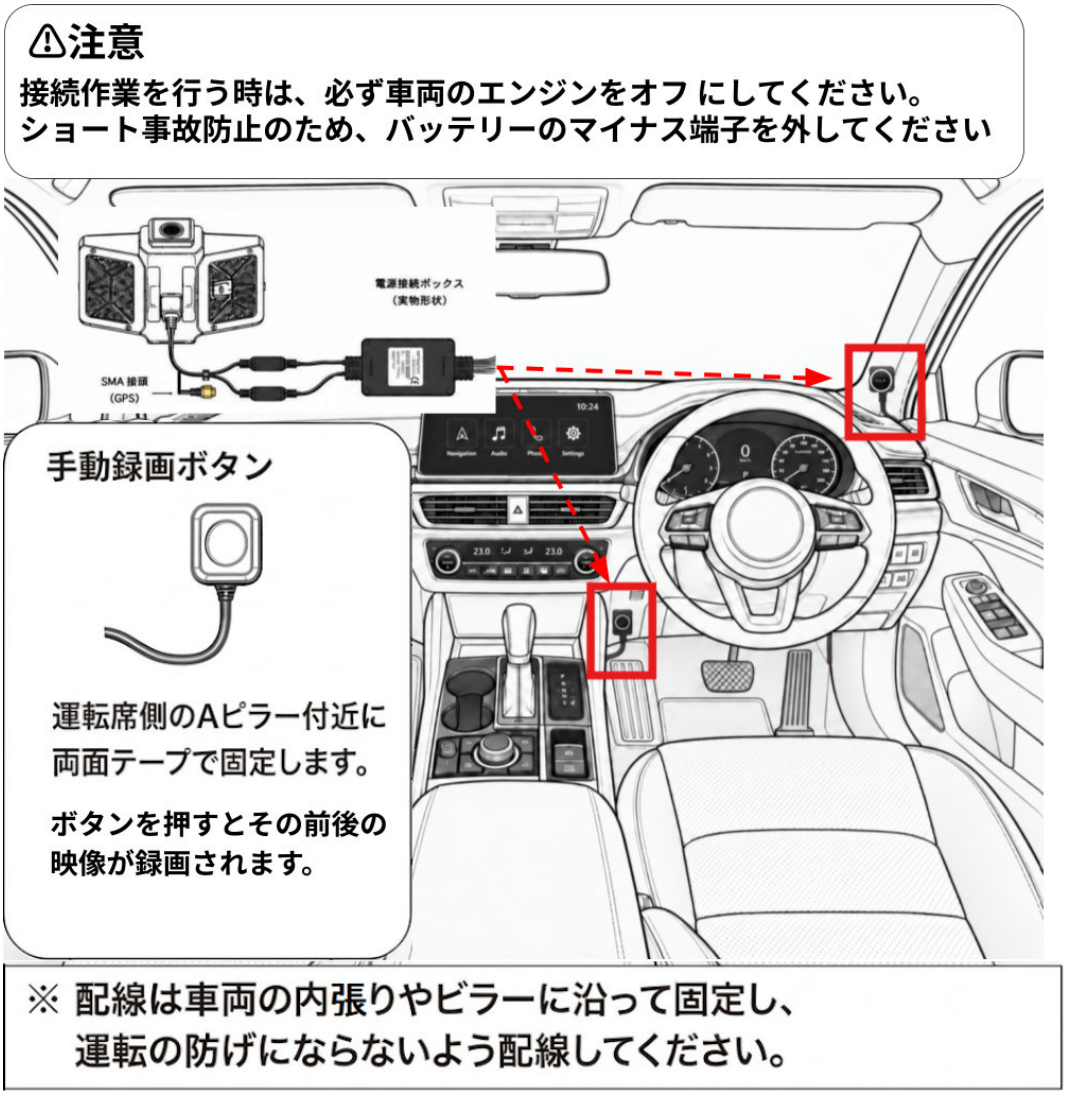


著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

6.5　手動録画ボタンの設置

6.5.1　設置方法

手動録画ボタンは、運転の妨げにならず、運転者が手を伸ばして押すことができる位置に設置してください。（例：Aピラー付近、コンソール付近）以下の画像は設置例です。設置位置は、車両に応じて調節してください。



著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

6.6　動作確認

すべての設置が完了した後は、外していたバッテリーのマイナス端子を接続し直してください。その後、エンジンをオンにしたうえで、次の項目を**必ず行ってください**。

- **6.6.1 microSDカードの動作確認**
- **6.6.2 手動録画ボタンの動作確認**
- **6.7 初期設定**

注記：LEDの詳しい点灯パターンは「2 LED 表示内容」をご参照ください。

6.6.1　microSDカードの動作確認

録画状態ランプを確認してください。

- **点滅している場合**：microSDカードは認識されています。
- **消灯したままの場合**：**microSDカードが認識されていません。**microSDカードを取り出し、端子の汚れを取り除いてから、正しく装着し直してください。

注記：空の未フォーマットのmicroSDカードを装着してから起動した場合、起動直後に再起動が行われることがあります。その場合、再起動が完了した後に録画状態ランプの状態を確認してください。

6.6.2　手動録画ボタンの動作確認

手動録画ボタンを押してください。ボタンが押された旨が、音声で案内されます。

6.7　初期設定

動作確認が完了したら、下記項目のアプリ操作を順に行ってください。すべて完了したら、製品の取り付けは完了です。

- **7.1 アプリの利用開始**
- **7.2 microSDカードのフォーマット**
- **7.3 ADASカメラの角度調整とキャリブレーション**
- **7.4 DMSカメラの角度調整とキャリブレーション**
- **7.5 録画データの再生・ダウンロード**
    - **7.5.1 録画データの一覧表示**

注記：キャリブレーション実行後は必ず再起動を行ってください。DMSカメラを設置する場合は、DMSカメラのキャリブレーション完了後に再起動を行ってください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7　アプリ操作

MD300は、専用アプリ「MT Manager+」と連携することで、カメラ映像の確認、ADAS・DMSのキャリブレーション、録画データの再生、各種パラメータの設定など、様々な操作を行うことができます。なお、一部の設定には「マイ設定」画面へのログインが必要です。以下の手順に従い、アプリの準備を行ってください。

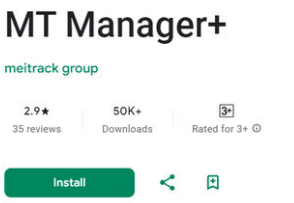
7.1　アプリの利用開始

7.1.1　アプリのダウンロード

アプリ操作は最新版のアプリを使用してください。 ※1

スマートフォンのGoogle PlayストアまたはApp Storeで「MT Manager+」を検索し、ダウンロードしてインストールしてください。
すでにインストール済みの場合は、最新版のアプリがインストールされていることを確認してください。

※1 アプリは、バージョンによって、表示される機能や使用できる機能が異なります。必ず最新版のアプリをご利用ください。本書の画面は、アプリケーションのバージョンによって、実際の表示と異なる場合があります。









https://apps.apple.com/jp/app/mt-manager/id1640858688

https://play.google.com/store/apps/details?id=com.meitrack.mm.all

7.1.2　デバイスへの接続

1. MD300本体のWi-Fiボタンを押してください。Wi-Fiホットスポットがオンになると、音声でWi-Fiホットスポットがオンになった旨が案内されます。 同時に、Wi-Fi状態ランプも点滅します。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

2. スマートフォンのWi-Fi設定画面を開き、MD300のWi-Fiホットスポットに接続します。初期パスワードについては、同梱の「初期パスワード変更のお願い」をご参照ください。







↑iOS の場合 | ↑ Androidの場合

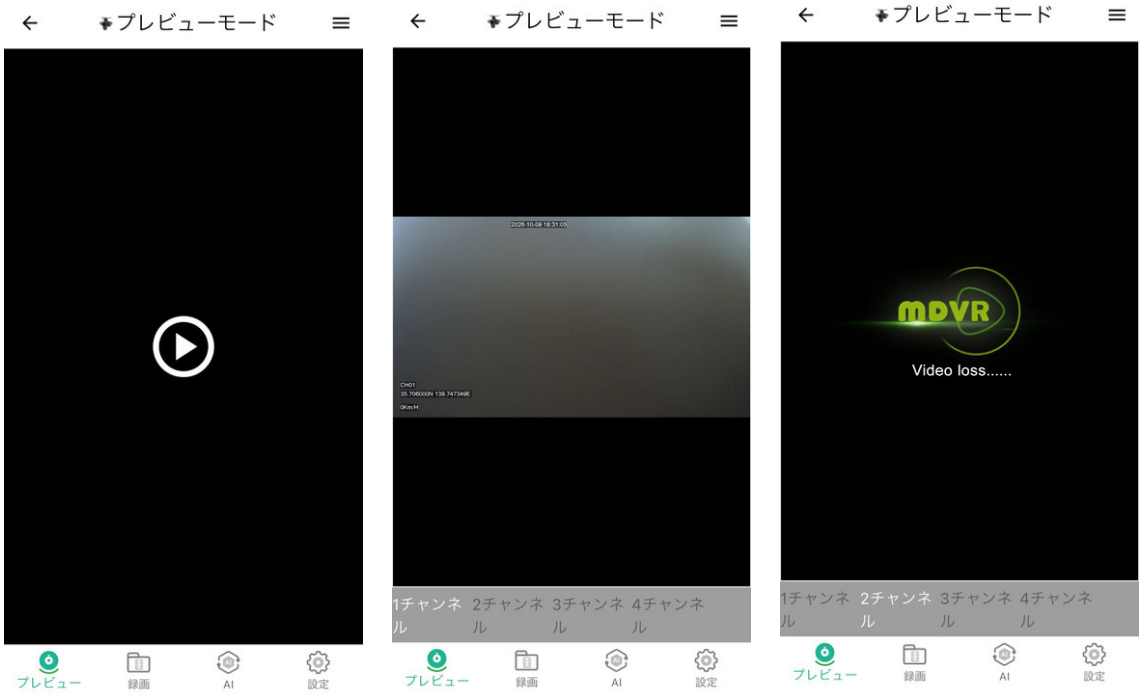
3. 接続後、アプリを起動しホーム画面の「WIFI」をタップしてください。

4. 「接続」ボタンをタップすると連携が完了します。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.1.3　カメラ映像の確認

各カメラのライブ映像が確認できます。



1. Wi-Fi接続後の「プレビューモード画面」から、中央の再生ボタンをタップしてください。
2. 確認したいカメラのチャンネルを選択してください。選択したチャンネルのライブ映像が表示されます。

※カメラが接続されていない場合は、「Video loss……」と表示されます。

注記：下記チャンネルと実際のカメラが対応していることを確認してください。映像が表示されない場合はコネクタの接続を再度確認してください。

- 1チャンネル：ADASカメラ
- 2チャンネル：DMSカメラ（AV_IN3に接続）
- 3チャンネル：リアカメラ（AV_IN4に接続）
- 4チャンネル：※使用できません

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.1.4 「マイ設定」画面へのログイン

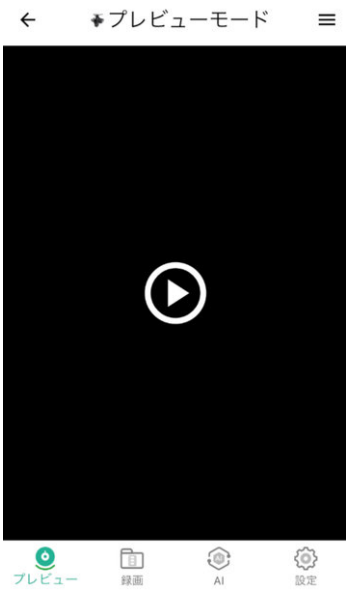
「マイ設定」画面では、各種パラメータの詳細な設定・確認を行うことができます。この画面の利用にはログインが必要です。

「マイ設定」画面へのログインが必要になる操作の例：

- DMSカメラのキャリブレーション
- Wi-Fiパスワードの変更

このほか、「7.7 各種パラメータの設定」で説明する操作も、すべてログインが必要です。

以下の手順に従い、ログインを行ってください。



1. 画面右下の「設定」アイコンをタップします。



2. アカウントとパスワードを入力し、「確認」をタップします。アカウントとパスワードについては、同梱の「初期パスワード変更のお願い」をご参照ください。



3. ログインが完了し、「マイ設定」画面に遷移します。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

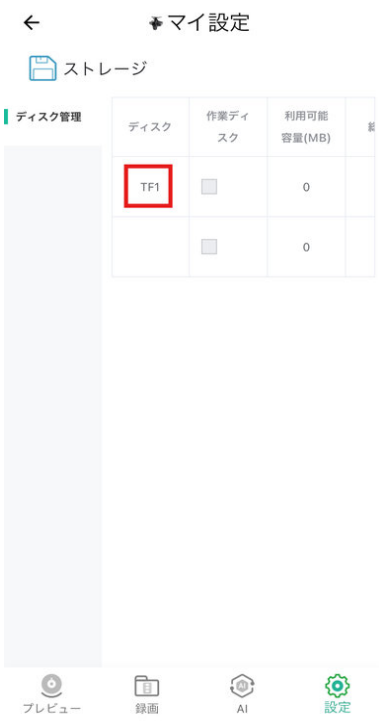
7.2 microSDカードのフォーマット

「マイ設定 > ストレージ > ディスク管理」から本機に挿入したmicroSDカードの使用状況の確認と、フォーマット（初期化）ができます。フォーマットすると、microSDカード内の録画データはすべて削除され、元に戻せません。

必要なデータは事前にダウンロードしてください。フォーマットする場合は、以下の手順で操作してください。



1. 「マイ設定」画面で「ストレージ」アイコンをタップしてください。



2. フォーマットするmicroSDカードの行を確認し、画面を右端までスクロールしてください。

※「ディスク」欄の「TF1」「TF2」は、それぞれmicroSDカードスロット1・2に対応しています。



3. 「フォーマット」ボタンをタップしてください。

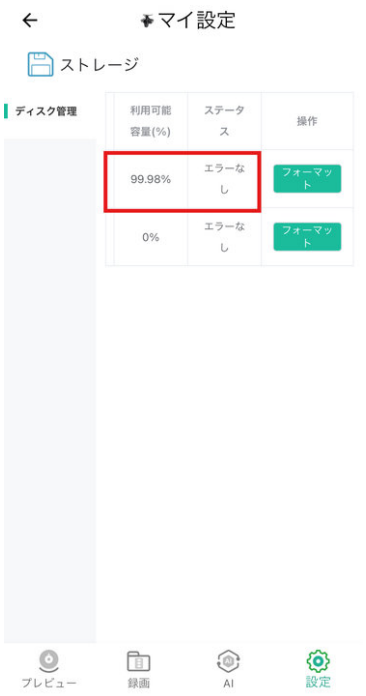
著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます



4. 「確認」ボタンをタップしてください。



5. フォーマットが完了すると通知が表示されます。



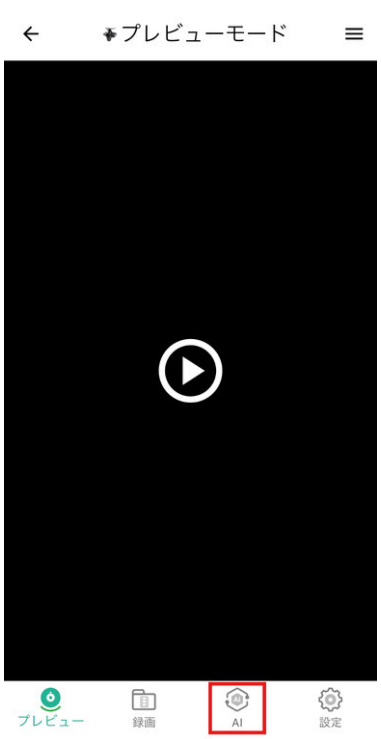
※「利用可能容量」がカード総容量に近い値に戻ります。ステータスは正常に録画できる状態であれば「エラーなし」と表示されます。

7.3 ADASカメラの角度調整とキャリブレーション

ADAS機能を正しく作動させるには、カメラを適切な向きに調整し、カメラと車両の位置関係を設定する必要があります。取り付け後や、カメラの角度を変えた場合は、キャリブレーションを行ってください。

キャリブレーションの前に、本体の取付ブラケットのネジを少し緩め、本体の上下の傾きを手で調整できる状態にしておいてください。準備ができたら、以下の手順で調整してください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます



1. 画面下部の「AI」をタップしてください。



2. ADASカメラの映像を確認しながら、実際の水平線が、上下2本の緑色の線の間に収まるように角度を調整してください。
3. 位置が決まったら、ネジをしっかりと締めて固定してください。
4. 画面をタッチして赤い水平線の位置を上下に調整し、実際の水平線の位置に合わせてください。
5. 黄色い垂直線の位置を左右に調整し、車両の中心線に合わせてください。

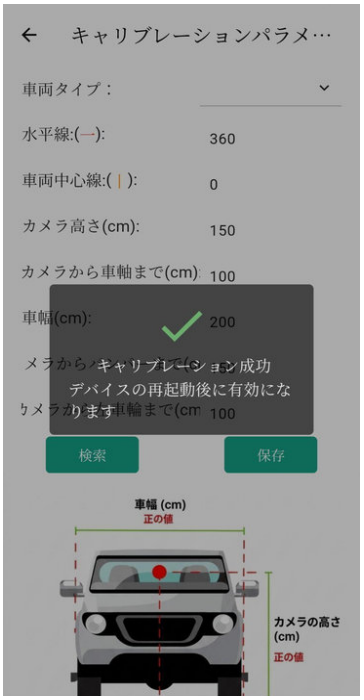


※ 操作に迷う場合は、 を押すと、操作説明が表示されます。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます







6. 水平線と車両中心線が設定できたら、「キャリブレーションパラメータ」ボタンをタップしてください。
7. 手順4・5で設定した水平線・車両中心線以外の各パラメータ（カメラ高さ、車幅など）に、実際の車両を計測した値を入力します。画面の下部の説明図を参考にしてください。（※1）
8. 入力が完了したら、「保存」をタップしてください。
9. 保存に成功すると、画面に成功のメッセージが表示されます。設定は、デバイスの再起動後に有効になります。

DMSカメラを使用される場合は「7.4 DMSカメラの角度調整とキャリブレーション」に進んでください。

10. 設定を有効にするためにエンジン（ACC）をオフにし、5分以上経過してから、本体の電源状態ランプ以外のランプがすべて消灯していることを確認してください。
11. 確認後、エンジン（ACC）をオンにしてください。（※2、※3）

※1 実測が難しい場合は、「車両タイプ」の項目から「小型車／中型車／大型車」を選択すると、あらかじめ用意された参考値が自動入力されます。ただし、参考値が実際の車両寸法やカメラの取付位置と異なると、ADAS機能が正しく動作しない場合があります。できるだけ実測値を入力してください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

※2 **再起動後はWi-Fiホットスポットがオフになります。**再度接続する場合は、Wi-Fiボタンを押してください。

※3 キャリブレーションの設定をすぐに反映させたい場合は、インターフェースカバー内の「再起動ボタン」をピンなどで1回押してください。再起動ボタンの位置については「4 製品外観および機能紹介」をご参照ください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.4 DMSカメラの角度調整とキャリブレーション

DMS機能を正しく作動させるには、カメラを運転者の顔が映る向きに調整し、顔の検出範囲を設定する必要があります。取り付け後や、カメラの角度・運転者の座席位置を変えた場合は、キャリブレーションを行ってください。

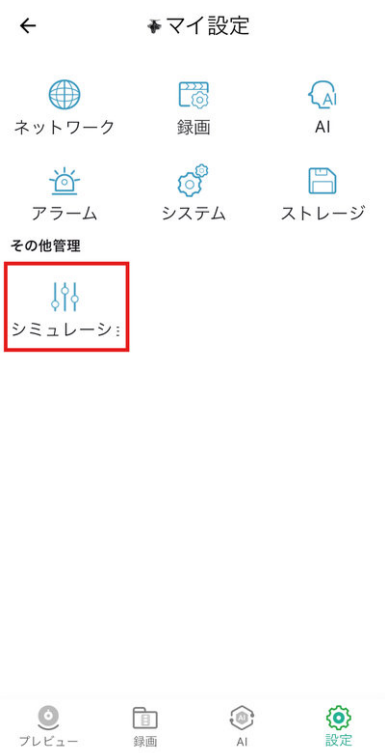
キャリブレーションの前に、DMSカメラ後方のつまみネジを少し緩め、カメラの向きを調整できる状態にしておいてください。準備ができたら、以下の手順で調整してください。



1. 画面下部の「AI」をタップし、右上のメニューアイコンから「DMS」を選択してください。

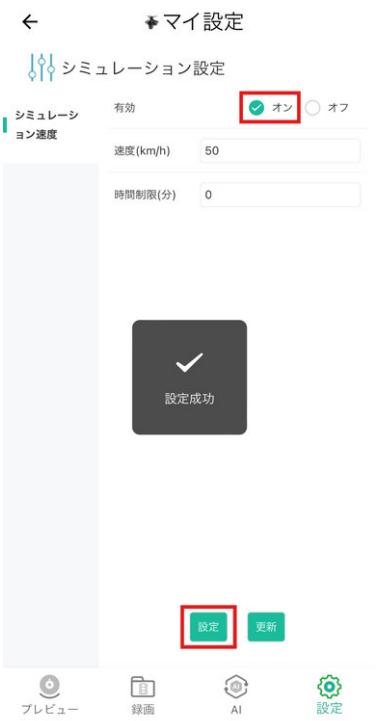


2. DMSカメラの映像を確認しながら、運転者の顔が適切に映るよう角度を微調整し、位置が決まったら、ネジをしっかりと締めて固定してください。



3. 「マイ設定」画面を開き、「シミュレーション設定」アイコンをタップしてください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます







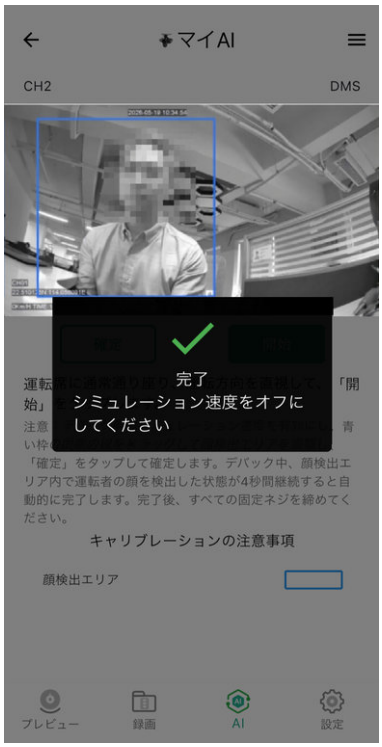
4. 「有効」を「オン」にして「設定」をタップしてください。

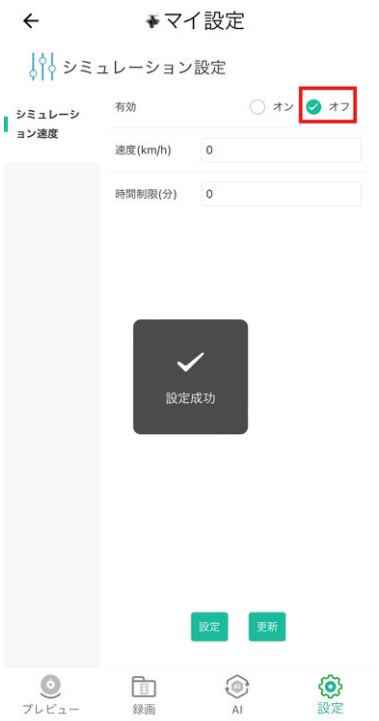
※キャリブレーションは、車速を検知している状態でないと実行できません。停車中に設定を行う場合は、この設定が必要です。

5. 画面下部の「AI」をタップし、再度手順1から2の画面に戻ってください。
6. 運転姿勢を維持した状態で青色の枠の両側の線をドラッグして大きさを調整し、運転者の顔が青色の枠内に収まるようにして「確定」をタップしてください。

7. 「開始」をタップしてください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます





8. 顔検出エリア内で運転者の顔を検出した状態が4秒以上継続すると自動的に完了します。

※完了すると、画面に完了メッセージが表示され、音声でも案内されます。

9. 完了後は、必ず「シミュレーション設定」画面で、「有効」を「オフ」に戻し、「設定」をタップしてください。

※オンにしたままの場合、誤検知が発生するおそれがあります。

10. 設定を有効にするためにエンジン（ACC）をオフにし、5分以上経過してから、本体の電源状態ランプ以外のランプがすべて消灯していることを確認してください。
11. 確認後、エンジン（ACC）をオンにしてください。（※1,※2）

※1 **再起動後はWi-Fiホットスポットがオフになります。**再度接続する場合は、Wi-Fiボタンを押してください。

※2 キャリブレーションの設定をすぐに反映させたい場合は、インターフェースカバー内の「再起動ボタン」をピンなどで1回押してください。再起動ボタンの位置については「4 製品外観および機能紹介」をご参照ください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.5　録画データの再生・ダウンロード

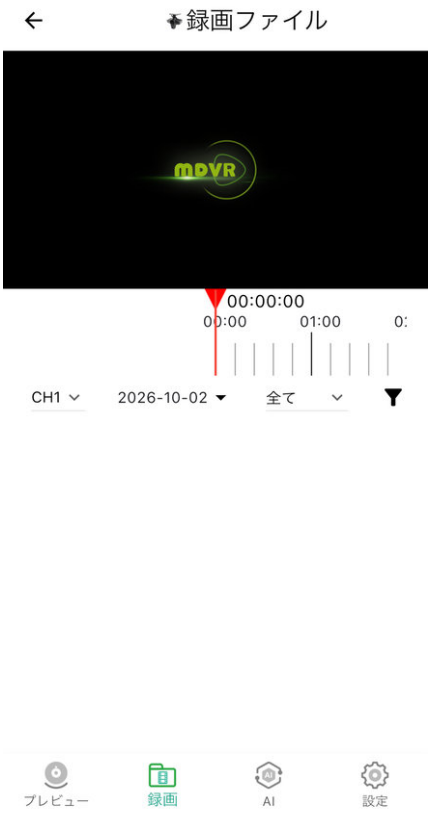
録画データの再生と、アプリへのダウンロードができます。それぞれ以下の手順で操作してください。

7.5.1　録画データの一覧表示

microSDカードに保存されている録画データを、日付・チャンネルごとに一覧で確認できます。
初期設定時は、正常に録画が行われていることを確認するために、以下の手順で、接続したカメラごとに動画が保存されていることを確認してください。

注記：起動直後に、数秒間だけの録画データが作成されることがありますが、正常な動作です。





1. 画面下部の「録画」をタップしてください。
2. 現在の日時（※1）で録画データが、一覧として表示されることを確認してください。
3. CH1の部分をタップし、接続したカメラ（DMSカメラ：CH2、リアカメラ：CH3）のチャンネルに切り替えて、同じ日時（※1）の録画データ一覧が表示されることを確認してください。

※ 録画データが一覧に表示されない場合は、次のように対処してください。

CH1に録画データが表示されない場合：microSDカードに問題がある可能性があります。「9 故障かな？と思ったら」の「録画できない」をご参照ください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

CH1には表示され、CH2・CH3に表示されない場合：該当するチャンネルのカメラが接続されていない可能性があります。カメラのコネクタに緩み等がないか確認してください。

※1 アプリのバージョンがV1.2.53以前の場合、録画データの日時が**UTC（日本時間の9時間前）**で表示されることがあります。その場合、表示されている時刻に9時間を足して、日本時間として読み替えてください。また、日本時間 0:00～8:59の録画データは、**前日の日付**に保存されることにご注意ください。

例）日本時間「2026/1/1 AM8:30」の録画データは「2025/12/31 PM 11:30」のデータとして表示されます。

7.5.2　録画データの再生





1. 画面下部の「録画」をタップしてください。
2. 再生したいチャンネルと日付を選択してください。
3. 表示された動画リストの中から、再生したい動画をタップしてください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.5.3　録画データのダウンロード



1. ダウンロードしたい動画の右側にある緑色のアイコンをタップしてください。



2. 「ダウンロード成功」と表示されたら、ダウンロードは完了です。



3. 画面左上の矢印ボタンをタップし、接続の切断を確認するメッセージが表示されたら「確認」をタップして、ホーム画面に戻ってください。

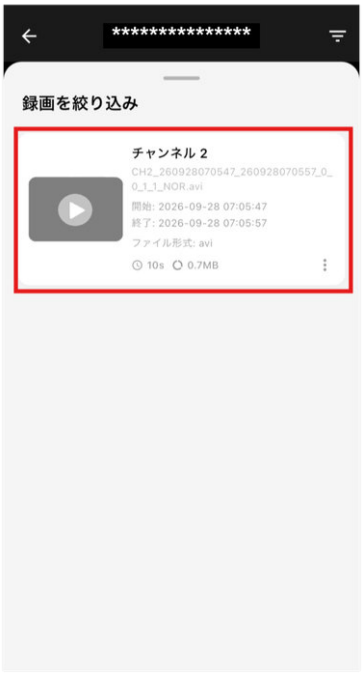
著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます



4. 「ファイル」アイコンをタップしてください。



5. ファイルをダウンロードしたMD300を選択してください。



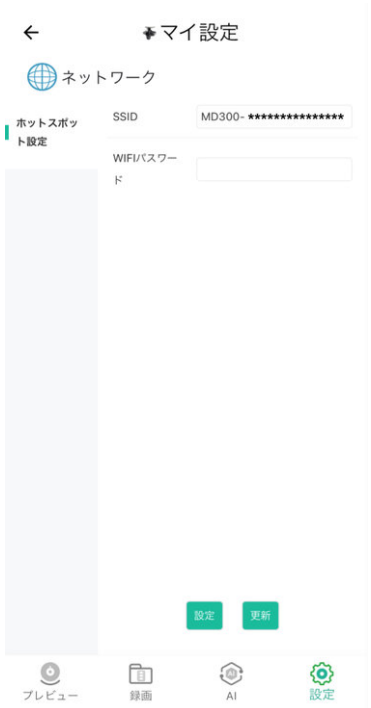
6. 再生したい動画をタップしてください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.6 Wi-Fiパスワードの変更方法



1. 「ネットワーク」をタップします。



2. 「Wi-Fiパスワード」欄に、新しく設定したいパスワードを入力してください。
3. 「設定」をタップしてください。変更が反映され、本機の「Wi-Fiホットスポット」もオフになります。※1

※1 変更後に再接続する場合は、本機のWi-Fiボタンを押してホットスポットをオンにしてから、スマートフォンのWi-Fi設定画面で、変更したパスワードを入力して接続してください。接続できない場合は、スマートフォンに保存されている、本機のWi-Fiの設定を削除してから、再度接続してください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.7　各種パラメータの設定

「マイ設定」画面から、以下の設定・確認が可能です。

7.7.1　音声記録のオン・オフ

音声記録機能には、「オン」と「オフ」の2つのモードを切り替えることができます。
プライバシーを重視する場合は、「オフ」を選択することで、音声を記録しないように設定できます。

音声記録機能	説明
オン	この状態で記録されるすべての録画映像に**音声が記録されます。**
オフ	この状態で記録されるすべての録画映像に**音声は記録されません。**

録画時の音声記録は、初期設定ではオンになっています。音声記録をオフにしたい場合は、以下の手順で設定してください。



1. 「マイ設定」画面で「録画」アイコンをタップしてください。



2. 音声フォーマットの項目をタップしてください。



3. 「Disable」（音声記録オフ）を選択し、「確認」をタップしてください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます



4. 「設定」をタップしてください。

※「設定成功」と表示されたら、設定は完了です。

注記：音声記録を再びオンにする場合は、手順3で「AAC」（音声記録オン）を選択し、「確認」→「設定」の順にタップしてください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.7.2　録画映像の向きの変更

DMSカメラ（CH2）とリアカメラ（CH3）は、録画映像の向きを変更できます。変更する場合は、以下の手順で設定してください。



1. 「マイ設定」画面で「録画」アイコンをタップしてください。



2. 「ビデオ回転」をタップしてください。



3. 「チャンネル」の項目をタップしてください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます



4. 変更したいチャンネル（「2」または「3」）を選択し、「確認」をタップしてください。



5. 「イベント」の項目をタップしてください。

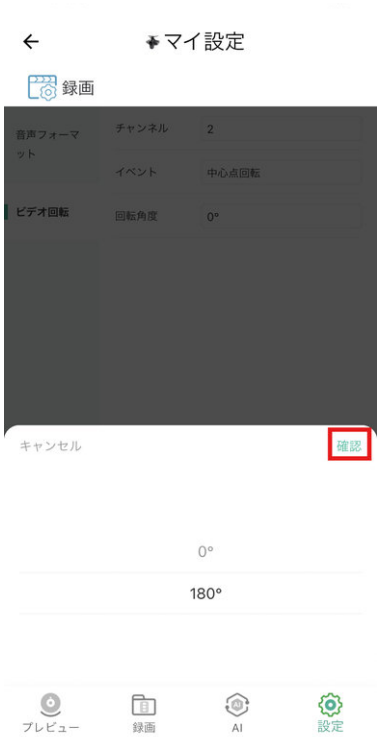


6. 「中心点回転」を選択し、「確認」をタップしてください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます



7. 「回転角度」の項目をタップしてください。



8. 回転する角度を選択し、「確認」をタップしてください。



9. 「設定」をタップしてください。
※「設定成功」と表示されたら、変更は完了です。

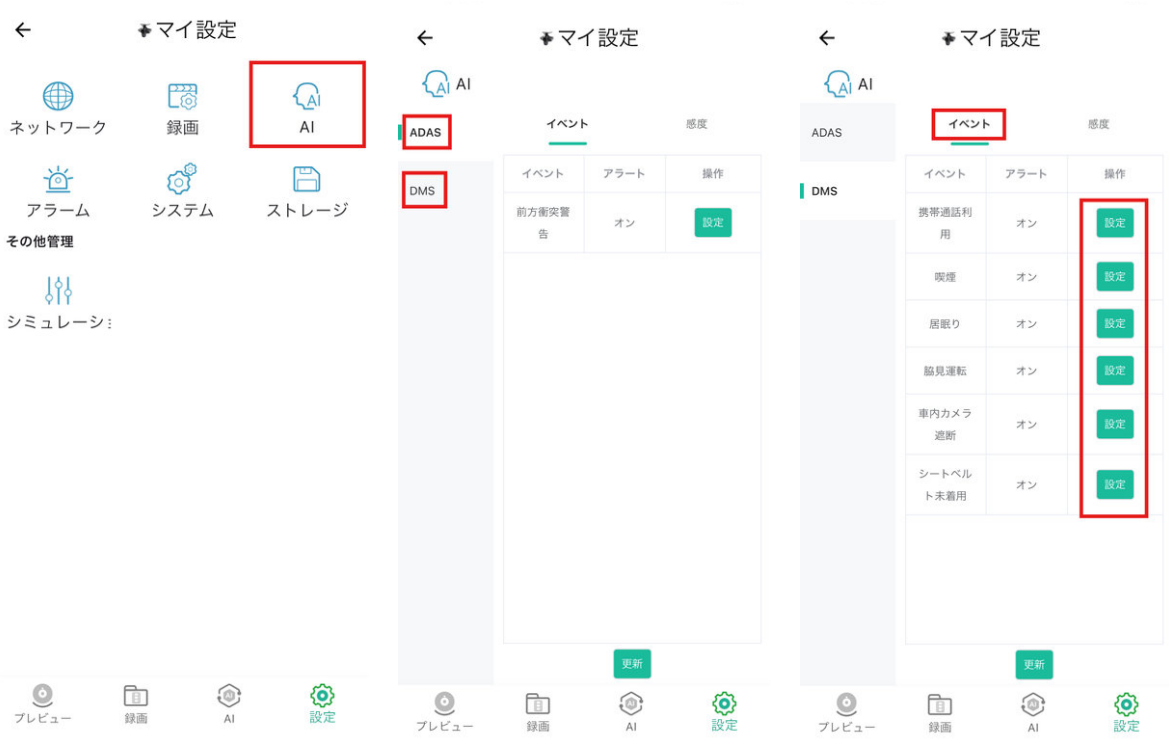
注記：映像の向きを元に戻す場合は、手順6で「ビデオ回転オフ」を選択し、「確認」→「設定」の順にタップしてください。手順6では「左右反転」、「上下反転」も選択できます。その場合、手順7・8は不要です。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.7.3 AI検知アラートの設定

AI検知アラートのオン・オフや検知条件を設定できます。変更する場合は、以下の手順で設定してください。

7.7.3.1 アラートのオン・オフと作動条件の設定



1. 「マイ設定」画面で「AI」アイコンをタップしてください。
2. 「ADAS」または「DMS」を選択してください。
3. 「イベント」タブを開き、変更したい項目の「設定」をタップしてください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます





4. 変更したい項目を編集し、
「設定」をタップして保存し
てください。※1

※1　手順4では、次の項目を変更できます。変更できる範囲はイベントによって異なります。

- **アラート**：チェックボックスでオン・オフを切り替えます。
- **アラート作動速度**：アラートが作動する最低の車速を指定します。
- **アラート再検知間隔**：同じアラートが連続して作動しないよう、一度アラートが作動してから、次に作動するまでの間隔を指定します。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.7.3.2 検知感度の設定



1. 「アラートのオン・オフと作動条件の設定」の手順3から「感度」タブを開いてください。

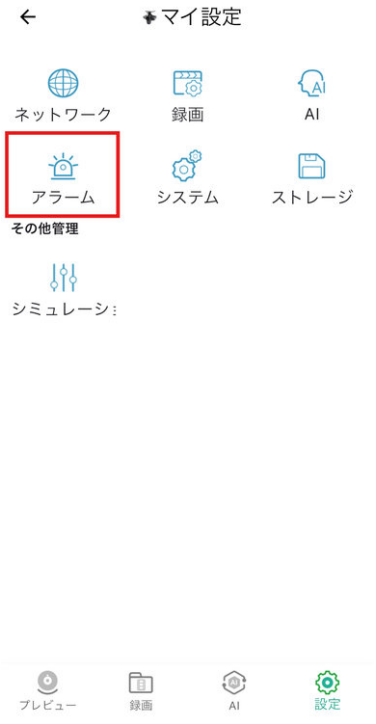


2. 各項目の判定時間の数値を変更し、「設定」をタップして保存してください。

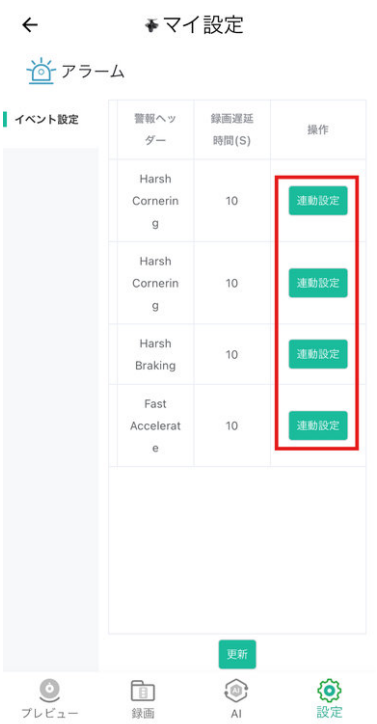
著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.7.4　急操作検知アラートの設定

急操作の検知条件（急加速、急減速、急ハンドルなど）を変更できます。変更する場合は、以下の手順で設定してください。



1. 「マイ設定」画面で「アラーム」アイコンをタップしてください。



2. 変更したいイベントの「連動設定」をタップしてください。

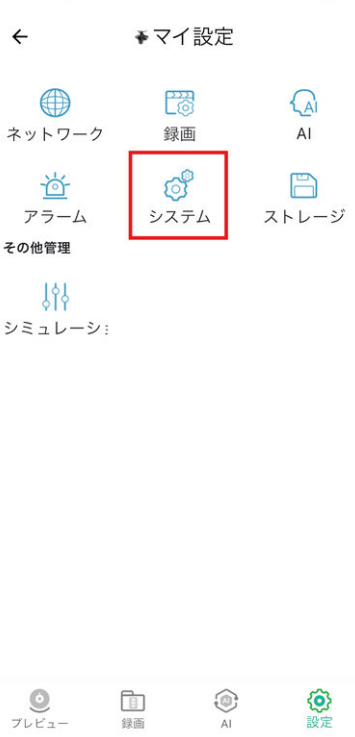


3. 各パラメータを変更し、「設定」をタップして保存してください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

7.7.5　音量の変更

本機のスピーカーから出力される音量を変更できます。変更する場合は、以下の手順で設定してください。



1. 「マイ設定」画面で「システム」アイコンをタップしてください。



2. 「システムメンテナンス」の項目で「MDVRスピーカー音量」の数値を変更し、「設定」をタップして保存してください。

※初期値は「70」です。

7.7.6　工場出荷時リセット

本機のすべての設定を、工場出荷時の状態に戻すことができます。これまでに変更した設定はすべて初期値に戻ります。

ご注意いただきたい点

- Wi-Fiホットスポットのパスワードが、工場出荷時の状態（本機のシリアル番号（S/N））に戻ります。
- ADAS・DMSのキャリブレーション設定が初期化されます。正常なAI検知アラートのために再度、キャリブレーションが必要になります。各値を計測し直すことが難しい場合は、リセットの前に、

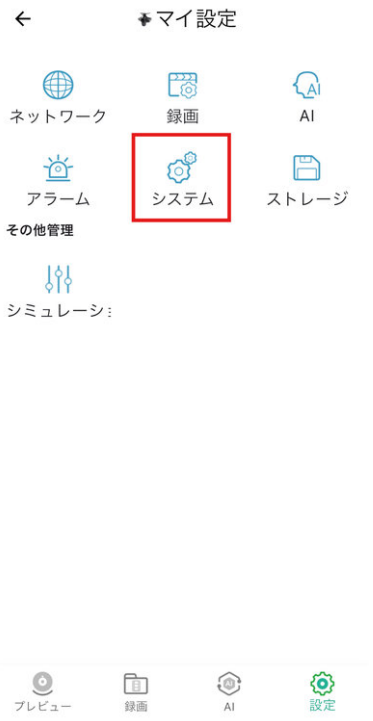
著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

設定値を記録しておいてください。

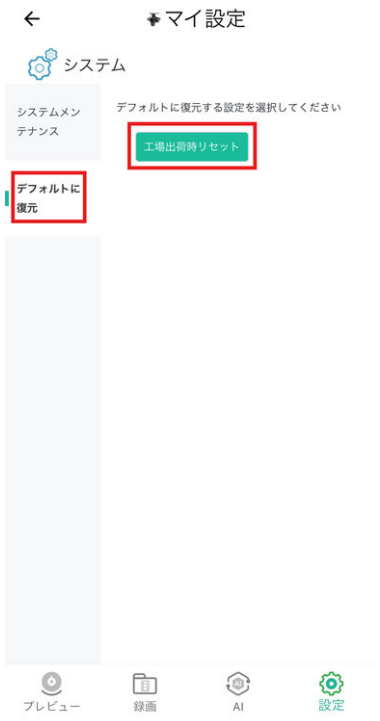
そのほか、初期値に戻る設定

- AI検知・急操作検知の設定（変更している場合は、検知の傾向が変わる場合があります）
- 音声記録のオン・オフ（初期値は「オン」です）
- 録画映像の向き（初期値は「ビデオ回転オフ」です）
- スピーカー音量（初期値は「70」です）

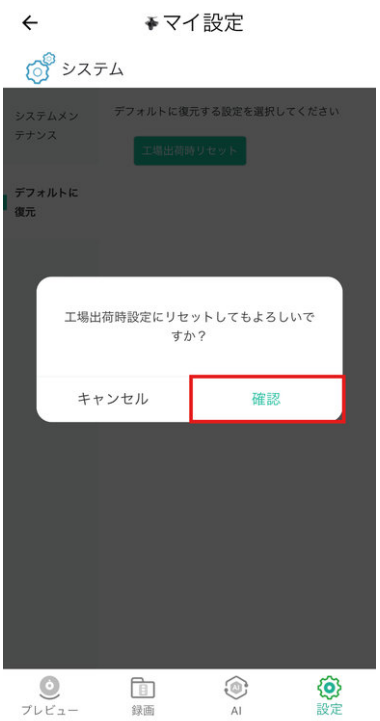
MT Manager+からリセットする場合は、以下の手順で操作してください。（Wi-Fiボタンの約30秒間の長押しでも同様にリセットが行えます。）



1. 「マイ設定」画面で「システム」アイコンをタップしてください。



2. 「デフォルトに復元」の項目で「工場出荷時リセット」をタップしてください。



3. 確認のメッセージが表示されます。リセットを実行する場合は「確認」をタップしてください。中止する場合は「キャンセル」をタップしてください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます



4. リセットに成功すると画面にメッセージが表示されます。



5. 続いて、Wi-Fi接続画面が表示されます。リセット後は、Wi-Fiホットスポットのパスワードが、本機のシリアル番号（S/N）に戻ります。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

8 自動で行われる動作

8.1 システムの自動更新

本機には、ファームウェアを自動で更新する機能があります。更新用ファームウェアが配信されると、車両のエンジン（ACC）がオンの間にダウンロードが行われます。ダウンロード中も、録画など本機の機能は通常通りご利用いただけます。

- ダウンロードが完了すると、音声で更新の準備ができたことが案内されます。
- 次回、車両のエンジン（ACC）をオンにするとインストールが行われます。インストールは、起動後まもなく完了します。
- インストールが完了すると、音声で更新が完了した旨が案内されます。
- 何らかの原因でインストールに失敗した場合は、音声でその旨が案内されます。

8.1.1 注意事項

2. インストール中は、一部の機能がご利用いただけない場合があります。お客さまに操作をしていただく必要はありませんが、使用できるようになるまで時間がかかることをあらかじめご了承ください。
3. なお、インストール中に車両のエンジンが切れるなどして本機の電源が切れた場合でも、本機が起動しなくなることはありません。完了していない場合は次回起動時に改めてインストールが行われます。ただし、更新を確実に完了させるため、インストール中はできるだけ本機の電源をオフ（車両のエンジンをオフ）にしないでください。

8.2 自動再起動機能

本機には、連続稼働による負荷を軽減するため、定期的に自動で再起動する機能があります。毎週日曜日の午前0時（日曜日に切り替わる深夜0時）に、本機の電源がオンになっている場合に実行されます。

注記：再起動中は録画が中断されますが、位置情報の送信は継続して行われます。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

9 故障かな？と思ったら

次の一覧から該当する症状を見つけて対処してください。解決方法が見つからないときは、購入先または販売店にお問い合わせください。

症状	原因 / 対処方法
電源がオンにならない	• 車両のアクセサリーソケットの電源が入っていない。 - 車両のアクセサリー電源（ACC）をオンにするか、エンジンをかけてください。 • 内部配線用コードのアクセサリーのヒューズが切れている。 - 車両のアクセサリー電源（ACC）をオンにするか、エンジンをかけても電源状態ランプが点灯しないときは、エンジンをオフにして、購入先または販売店にお問い合わせください。 • 電源電圧が異常である。 - DC入力電圧が正常な範囲内（DC11.4V～40V）であることを確認してください。 • 電源コードの接続が、間違っている。 - 購入先または販売店にお問い合わせのうえ、専門技術者に接続の確認を依頼してください。
デバイスがネットワークに接続していない	• 4Gネットワークへの接続に失敗している。 - 4Gネットワーク状態ランプの点灯状態を確認してください。（「2 LED 表示内容」参照） - 高速点滅（0.1秒間隔）の場合：モジュールを初期化しています。しばらくお待ちください。 - 低速点滅（1秒点灯、2秒消灯）の場合：基地局からの信号を受信していません。SIMカードが正しく装着されているか、または通信環境に問題がないか確認してください。
GPSの測位ができない	• GPSアンテナが正しく接続されていない。 - GPSアンテナが正しく接続され、しっかり固定されていることを確認してください。 • GPSアンテナが故障している。 - アンテナのコードに断線や損傷がないか確認してください。 • 屋内や地下などでGPS信号が遮られている。 - 車両を屋外の開けた場所へ移動してください。5～15分程度待ってから、再度測位を確認してください。 • GPSアンテナの設置位置が適切でない。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

	- 金属製の断熱フィルムの下など、GPS信号を遮る場所への設置を避けてください。
カメラの映像が表示されない	• カメラのコードが外れている。 - カメラのコネクタを一度取り外し、再度正しく接続してください。 • カメラが故障している。 - 購入先または販売店へお問い合わせいただき、別のカメラに交換して動作を確認してください。 • カメラへの電源供給に異常がある。 - MD300本体の映像状態ランプをご確認いただき、LEDの点灯パターンが接続しているチャンネル数と一致していることを確認してください。（「2 LED 表示内容」参照） • カメラと接続しているコードのチャンネルが間違っている。 - 接続しているカメラ接続コードのラベルを確認してください。ラベルとカメラの組み合わせは以下の通りです。 ● AV_IN3：DMSカメラ ● AV_IN4：リアカメラ ● AV_OUT：※使用しません - MT Manager+ のプレビュー画面からライブ映像が表示されるか確認してください。 確認方法については「7.1.3 カメラ映像の確認」をご参照ください。
録画できない	• microSDカードが正しく装着されていない。（録画状態ランプが消灯している） - microSDカードを一度取り外し、再度正しく装着してください。（装着方法は「6.1 SIMカード＆microSDカードの取り付け」をご参照ください。） • microSDカードが、フォーマットされていない。 - 録画状態ランプの点灯状態が点滅（0.1秒点灯、4.9秒消灯）の場合、microSDカードを検出していますが録画されていません。MT Manager+からフォーマット（※）を行ってください。フォーマット方法については「7.2 microSDカードのフォーマット」をご参照ください。 • microSDカードが破損している。 - microSDカードのフォーマット（※）を実行し、再度録画を確認しても改善しない場合は、別のmicroSDカードに交換して確認してください。 ※フォーマットを行うと、録画データがすべて削除されます。
AIアラートが作動しない	• AI機能が有効になっていない。 - ADAS／DMSの機能設定を確認してください。 • カメラの角度がずれている。 - ADASカメラ、DMSカメラの設置角度を確認してください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

	• AIカメラに異常がある。 - 本機のインターフェースカバー内の再起動ボタンをピンなどで押して、再起動を行い、再度確認してください。再起動ボタンの位置については「4 製品外観および機能紹介」をご参照ください。 - 再起動してもAIアラートが作動しない場合は、購入先または販売店にお問い合わせください。 • ファームウェアのバージョンが最新でない。 - ファームウェアは通信できる環境で、車両のACCがオンの間に自動で更新されます。電波の届く場所でしばらくACCをオンにしてお待ちください。更新の詳細は、「8.1 システムの自動更新」をご参照ください。
Wi-Fiホットスポットに接続できない	• Wi-Fiホットスポットがオフになっている（Wi-Fi状態ランプが消灯している） - Wi-Fiボタンを押してオンにしてください。音声案内とWi-Fi状態ランプの点滅でオンになったことが確認できます。（「2 LED 表示内容」参照） • 接続するパスワードが間違っている。 - 登録済みのネットワークから本機のWi-Fiホットスポットの設定を削除し、SSIDを再検索して再度正しいパスワードで接続してください。 - パスワードをお忘れの場合は、Wi-Fiボタンを約30秒間長押ししていただくことで、パスワードを本機のシリアル番号に戻すことができます。 実行後はキャリブレーションの値を含むすべての設定が、工場出荷時の状態へ戻ります。正常なAI検知アラートのために「7.3 ADASカメラの角度調整とキャリブレーション」「7.4 DMSカメラの角度調整とキャリブレーション」を実施してください。
本機が繰り返し再起動する	• 電源コード、ACCコードがしっかり接続されていない。 - 電源コードおよび接続部に緩みがないか確認してください。 • 電源電圧が低い。 - エンジン始動時の電圧を確認し、電源電圧が製品仕様の範囲内（DC11.4V～40V）であることを確認してください。 • 電源コネクタが酸化している。 - 電源コネクタに酸化や接触不良がないか確認してください。 • 本体に異常がある。 - 購入先または販売店にお問い合わせください。
システムの自動更新に失敗する	• ネットワークが不安定である。 - 本機がオンラインになっていること、および4G信号が良好であることを確認してください。4G信号の状態は4Gネットワーク状態ランプを確認してください。（「2 LED 表示内容」をご参照ください）
日曜日の深夜に再起動が	• 自動再起動機能によるもの

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます

行われる	- 本機の負荷を下げるため、毎週決まった時刻に自動で再起動を行います。自動再起動機能については「8.2 自動再起動機能」をご参照ください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集団有限公司 無断転載・複製を禁じます

10　製品仕様

製品	MD300	ACA105	ACP507
サイズ	117×70×48mm ※1	29×23×23mm	50×34×28mm
画角	115°	160°	56°
解像度	最大2560×1440 ※2	1280×720	1280×720
製品重量	225g ※3	104.5g ※4	145.3g ※4
防水	非対応	IP67	非対応
動作温度	-20°C～+70°C	-20°C～+70°C	-25°C～+70°C
電源電圧	DC11.4V～40V	DC12V	DC12V
対応microSDカード	microSDカード×2（各スロット最大1TB対応、Class 10以上）	ー	ー

※1 取付ブラケットを除いたサイズです。
※2 運用事業者の設定によって、これよりも低い解像度が設定される場合があります。
※3 付属コードの重量を除きます。
※4 付属コードおよびブラケットの重量を含みます。

11　アフターサービス

11.1　修理に関するご相談は

修理などアフターサービスについては、購入先または販売店にお問い合わせください。

11.2　修理を依頼されるときは

「9 故障かな？と思ったら」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、本機の使用を中止し、購入先または販売店にお問い合わせください。

注記：修理の際、お客さまが設定した内容がすべて消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

12　商品に関するお問い合わせ

商品に関するお問い合わせは、購入先または販売店にお問い合わせください。

著作権表示 ©2026 深圳市美力高集团有限公司 無断転載・複製を禁じます